

## ●モンゴル

いくつかのマクロ経済指標の改善にもかかわらず、モンゴル経済は主要輸出品の価格の低下と需要の減少によって、引き続き困難に直面している。モンゴルの主要輸出品である石炭と銅の価格は過去6か月ほとんど変化していない。鉱工業生産の増加にもかかわらず若年失業者は高い水

準にとどまっている。

2017年2月にモンゴル政府は国際通貨基金(IMF)との間で合意した債務支払延期資金の導入についての手続きは遅れている。これはリオ・ティント社などのモンゴルへの主要投資企業が、モンゴル政府が最近導入した、国際決済にモンゴルの金融機関を使うことを義務付けた規制について難色を示しているためである。このた

め、IMF、アジア開発銀行、世界銀行、日本及び韓国を含む二国間パートナーからの合計55億ドルの資金援助は、すぐに実現するかどうか不確定となっている。この状況は再びモンゴルの通貨の減価をもたらす、消費者物価及び産業への中間投入の価格の上昇をもたらす可能性がある。

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年*	2016年1Q	2016年2Q	2016年3Q	2016年4Q	2017年1Q	2017年2月	2017年3月
実質 GDP 成長率 (対前年同期比:%)	6.4	17.5	12.3	11.6	7.9	2.4	1.0	3.1	0.1	▲ 6.2	7.8	-	-	-
鉱工業生産額 (対前年同期比:%)	10.0	9.7	7.2	16.1	10.7	8.8	12.3	14.1	10.2	10.8	14.2	24.1	29.1	17.1
消費者物価上昇率 (対前年同期比:%)	10.1	9.2	14.3	10.5	12.8	1.9	1.1	1.8	1.8	0.2	0.4	2.2	2.1	2.5
登録失業者(千人)	38.3	57.2	35.8	42.8	37.0	32.8	34.4	35.4	32.8	-	34.4	34.4	34.1	34.4
対ドル為替レート (トゥグルグ)	1,356	1,266	1,359	1,526	1,818	1,971	2,146	2,025	1,994	2,155	2,408	2,475	2,478	2,460
貨幣供給量(M2)の変化 (対前年同期比:%)	63	37	19	24	13	▲ 5.5	20.2	2.1	11.4	15.3	20.2	20.4	22.4	20.4
融資残高の変化 (対前年同期比:%)	23	73	24	54	16	▲ 6.5	6.1	▲ 3.5	0.6	4.6	6.1	7.1	8.1	7.1
不良債権比率(%)	11.5	5.8	4.2	5.0	5.0	7.4	8.5	8.2	8.6	9.0	8.5	8.2	8.5	8.2
貿易収支 (百万 USドル)	▲ 292	▲ 1,781	▲ 2,354	▲ 2,089	538	872	1,559	360	334	191	675	524	183	189.4
輸出 (百万 USドル)	2,909	4,818	4,385	4,269	5,775	4,669	4,917	959	1,234	1,140	1,585	1,300	397	475
輸入 (百万 USドル)	3,200	6,598	6,738	6,358	5,237	3,798	3,358	599	900	949	910	776	214	285
国家財政収支 (十億トゥグルグ)	42	▲ 770	▲ 1,131	▲ 297	▲ 868	▲ 1,163	▲ 3,668	▲ 616	▲ 508	▲ 928	▲ 1,616	▲ 255	▲ 186	▲ 43
国内貨物輸送 (対前年同期比:%)	34.5	34.7	1.7	▲ 1.3	20.1	▲ 16.1	12.5	6.4	8.4	40.3	▲ 7.3	18.6	-	-
国内鉄道貨物輸送 (対前年同期比:%)	31	11	6.3	▲ 0.5	2.8	▲ 8.0	8.3	13.0	6.6	4.9	10.5	▲ 0.7	17.8	3.6
成畜死亡数 (対前年同期比:%)	495.5	▲ 93.7	▲ 34.1	84.8	▲ 63	56	2.3	14.8(倍)	8	▲ 37	25	▲ 68	▲ 75	▲ 69

\*速報値

(注)消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。  
(出所)モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号 ほか

## マクロ経済指標

2017年第1四半期の鉱工業生産額は、鉱業の生産の拡大に支えられて、前年同期の前年同期比14.1%増から同24.1%増に拡大した。季節調整済みの鉱業の生産額は2月に前年同月比25.6%増、3月に同15.5%増となっている。また製造業の生産額は2月に前年同月比25.9%増、3月に同15.4%増となっている。

鉱工業生産の増加により2017年3月末の登録失業者数は3万4400人で前年同期の3万5400人から減少した。登録失業者のうち3分の1はウランバートル市在住で、また57.6%は34歳以下であった。

2017年第1四半期の消費者物価(CPI)上昇率は、対前年同期比2.2%で一桁台であった。しかし前年同期の1.8%からは上昇した。これは食料と電気・ガス・

水道の上昇によるものである。

2017年の2～3月において通貨トゥグルグの減価は一段落し、3月の対米ドル平均為替レートは1ドル=2460トゥグルグであった。しかしこれは前年同期比20%の減価となっている。

財政支出を上回る財政収入の伸びによって、2017年第1四半期の国家財政収支の赤字は2550億トゥグルグとなり前年同期の6160億トゥグルグを下回った。第1四半期の財政収入は前年同期を32.6%上回り、財政支出は同2.8%上回った。

2017年3月末の貨幣供給量(M2)は12兆2000億トゥグルグであった。これは前年同期を20.4%上回っている。一方、2017年3月末の融資残高は12兆7000億トゥグルグで、前年同期を7.1%上回っている。2017年3月末の不良債権比率は8.2%で

前年同期と同じであった。

## 外国貿易

2017年第1四半期においてモンゴルの貿易相手国は119カ国、貿易総額は21億ドルで前年同期を33.3%上回った。輸出は前年同期比35.6%増、輸入は同29.6%増であった。この結果、貿易収支は5億2400万ドルの黒字となり、前年同期の3億6000万ドルを上回った。

2017年第1四半期において貿易構造及び相手先には大きな変化は見られなかった。しかし石炭の輸出額は前年同期比5.5倍となり、5億4130万ドルを記録した。

ERINA 調査研究部主任研究員  
Sh. エンクハヤル